

たかす

第157号
平成26年11月30日



千種町鷹巣自治会

鷹巣挙 総力戦の

平成二六年も余すところ一か月となりました。最近特に月日の経つのが早く感じられて、何か怖いようにさえ思われます。

ところで、活性化委員会を中心に、自治会や各団体が協力して取り組む諸々の行事は、鷹巣住民こそでの取り組みとして極めて活発に、強力に進められてきました。そして、成果の程は私たち住民の一人一人が、はっきりと肌を感じとっているはずで

こども達の声が消えて三年、寂しい思いをしていた東小の跡地に、今、若者たちの声が……、そうです、大学生の若々しい声がグラウンド一杯に蘇りました。そして、『学校に泊まろう』を推進するために急ピッチで施設・設備の整備が進められています。浴場の設置、パーベキ

ウハウスの建設など来年春にはそれがお目見えする予定です。それによって宿泊を希望する客の数が増え、鷹巣はますます賑やかになることでしょう。

今年で三回目のつるし柿づくり、『田舎を体験しよう』の一つとでも言えますか、大変評判がよく、来年はまだまだ人数が増えるのでは？と嬉しい悲鳴です。参加者のアンケートによれば、

○老人会による縄踊いの指導が親切、丁寧に、嬉しかった、有難うございます！
○昼食は素朴で美味しかった。
○地域挙げての取り組みに感心、自治会活動の良い見本。等々とあって、来年も是非参加したいとの声が多くありました。

十一月十九日、上郡町鞍居地区より、まちづくり協議会の役員二〇名が当地を来訪され、交

流会が持たれましたが、鷹巣の取り組みに深く感銘された様子でした。この日の賄いは活性化委員他有志の女性により素晴らしいおもてなしの料理が提供されました。

私が申し上げたいのは、このような行事や活動に、多くの団体が横の連携を図りながら、多くの住民が協力し、我が事として参加し関わって行くという素晴らしい構図が出来上がっていることです。

それに加えて大事なことは、企画された行事を実現させるために陰の力——縁の下の力持ち的存在とでも言えますか——になる人達が沢山おられるということ。場合によっては活性化委員会から何ほどの費用弁償がなされてはおりますが、多くの場合、手弁当でのボランティア活動を当たり前のこととして携わっていただいております。

役員だから当然だと言ってしまうえばそれまで。しかし、その人達は役員であるなしに関わらず心の底から鷹巣を愛し、鷹巣のために頑張って下さっていることを強調したいのです。だからこそ、みんなが心を一

鷹巣は、いま？

自治会告知板

鷹巣自治会長 村上 一郎
朝晩の冷え込みが一段と厳しくなってきました。早いもので、秋の取り入れが終わってアツという間に二月が過ぎ、年の瀬も間近となりました。

十月十一日〜十二日の八幡神社秋祭りには、宵宮の甘酒接待とカラオケ大会、本宮のふれあい運動会をはじめ、こども御輿担ぎ・チャンチャコ踊り・奉納こども相撲、そして恒例の餅撒き……と、心配された台風十九号にも影響されずに無事終わることができました。これ一重に八幡さんのご加護と皆様の団結力によるものと深く感謝し、共に喜びたいと存じます。有難うございました。

また、十一月二三日の『ふるさとの集い・文化展』は、皆様方のご協力により見事なイベントとなりました。
大正琴に始まった芸能発表は東京から迎えたプロのマジシャンKEIGOさんによるマジック

クシヨウや芳郎一座の落語劇、今回復活した戸倉バンド、地元出身の春名君の弾き語り、更にはフラダンスに銭太鼓と、他所からの応援・友情出演も受けて多種多彩な演目に大満足をした次第です。また、大勢のみなさんが、文化展に数々の力作を出品下さり、鷹巣の心意気を示して頂きました。準備万端整えて頂いた役員さんも含めて、そのご苦勞に敬意と感謝の意を表します。誠に有難うございました。

市長をはじめ、市民局長、議会議長、副議長の各氏が公私何かとお忙しい中を来賓としてご臨席賜り、花を添えて頂きましたこと有難く感謝申し上げます。最後に報告事項を……
○十月三〇日、防犯灯二九基をLED化。残り六五基も水銀灯を含めLED化が決定しました。
○防犯用カメラ三台を鷹巣への入り口に設置を願いました。

日毎に寒さもつりやります。風邪など引かないよう健康管理には十分気をつけられて、元気に年の瀬をお過ごし下さい。

活性化委員会 金本 秀夫
今年も残すところ一か月となり、慌ただしい年末を迎えようとしております。(裏面へ)

皆様方におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、活性化委員会は皆様の格別のご支援のお陰で、いろいろな行事や事業を順調に進めて参りました。例えば、学校の宿泊施設では厨房やシャワールームの新設が実現し、喜ばしいことと感謝いたしております。しかし、今後一層多くの人を鷹巣へお越しいただき満足してもらうためには、まだまだ新たな施設が必要となります。それには多くの費用がかかることとして、県や市の支援なくしては前へ進めません。

そんな時、皆様もご存知のように、安倍内閣は地方の活性化に取り組み考えを強調し、大物政治家石破さんを地方創生大臣に就任させ、自治体の自主的な取り組みを国が支援する制度を導入されました。

国が地域再生法を成立させた以上、県や市にあっては、自ら地域の活性化に取り組み所へは手を差し延べ、支援しなければなりません。

かねてから、私たちは市長や担当の市議会議員の皆さんに、鷹巣地域発展のための色々な要望を行って来ております。とこ

ろが、その要望を実現させるには地元住民が挙ってマチづくりを企画し、活性化を自らの手で実現しようとする積極的な姿を必要とします。活力に満ちた住みよいふるさと鷹巣の実現を目指して、どうか共に頑張ろうではありませんか。

活性化委員会誌



九月

- 六日(土) ふれあい喫茶
- 七日(日) 浴室設計
- 七日(日) 打合わせ
- 九日(火) 畳のかび拭き
- 日向干し
- 一三日(土) パーベキユウハウ
- ス建設用槍伐採作業
- 一五日(一六) 宿泊室清掃
- ワックスかけ他
- 研修会準備
- 一九日(二〇) 県地域振興課
- 地域再生塾会場提供
- 一五名(六〇)名宿泊
- 二〇日(土) ふれあい食堂
- 十月
- 四日(土) ふれあい喫茶
- 十一日(土) 宵宮 運動会準備
- 十二日(日) 秋祭り運動会
- 十三日(月) 活性化委定例会

- 一五日(水) 市総務文教常任委員 視察(五名)
- 一八日(土) 姫路飾東少年野球 宿泊 ふれあい食堂
- 一九日(日) 六月 学生が植え た枝豆を神戸へ送る
- 二〇日(月) OAA野外活動協会 会幹部施設見学のた め来訪
- 二一日(火) 市長・まちづくり 部長と面談今後につ いて依頼
- 二五日(土) 山崎西小から机な どの備品を譲り受け に三名出役
- 全国樹恩ネットワ ーク宿泊予約受付
- 二八日(火) つるし柿づくり準 備打合わせ会

十一月

- 一日(土) ふれあい喫茶
- ペレットストーブ 点火 使用開始
- 二日(日) 土万より厨房用の 椅子一〇脚譲り受ける
- 八日(土) つるし柿づくりイ ベント準備
- 樹恩ネットワーク 宿泊
- 九日(日) つるし柿イベント
- 五八名参加 老人会 員他二二人が世話係

- として参加
- 十日(月) 活性化委定例会
- 十一日(火) 運動場真砂土入れ 整地作業
- 十二日(水) この日からグラン ドゴルフとゲートボ ールを運動場で同時 に練習開始
- 一四日(金) 野外活動協会 来 年の下見に来訪
- 一五日(土) 地区内を案内する クラブ三役による引 っ越し作業(グラン ドゴルフ場から運動 場へ建物の搬送)及 び花苗パンジーの植 え付け作業
- 一九日(水) 上郡町鞍居地区ま ちづくり協議会視察 ・案内
- 二二日(土) ふるさとの集い会 場準備
- 姫路キャンプカウ ンセライズクラブの 来春の下見案内
- 二三日(日) ふるさとの集い 文化展 盛大に開催
- 約二三〇名参加

文芸欄

季節の移ろいは早く、まさに 錦繡の秋が終りを告げようとし

ております。今年も例年にも増して紅葉が美しく、見る目を楽しませてくれました。



- 白萩句会(十月分)
- 金木犀通りすがりの 深呼吸 森 井 三千代
- ふはふはと空埋め尽くす 鱒雲 森 井 久 江
- 農繁期手許に落つる 月明かり 金 本 百々子
- コンバイン波打つ稲田 縦縞に 金 本 勉
- (十一月分)
- 村の宮奉納相撲や 神の留守 森 井 三千代
- ひと夜にて紅葉連れ逝く 山嵐 森 井 久 江
- 村まつり回し飲みする 一升瓶 金 本 百々子
- 柚子三玉吾が歳ほどの 古木なり 金 本 勉

十二月十四日(日)は衆議院議員選挙の投票日です。忘れず投票しましょう!